

(別紙4(2))

事業所名 グループホームくるみ

2 目標達成計画

作成日: 令和6年4月4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	すべての職員に、どんなことが虐待になるのか、理解ができているかが検証されていない。理解を深めるためのわかりやすい資料を整え、研修記録を残すことができていない。	職員の虐待についての理解度がわかるように、研修後1週間程度で、聞き取り調査等をして、理解をしているかどうかを検証できるようにする。資料も、できるだけわかりやすい資料を使い、動画を使って、理解を深めるようにする。	わかりやすい資料の作成。動画を使って、どんなことが虐待になるのか、職員同士で話し合う機会を作る。また、日々のケアの中で利用者さんに対して、不適切な言葉があったら、声をかけあうことにした。	1ヶ月
2	24	利用者の避難誘導は、職員だけでは限界もあり、地域との協力体制を築く必要がある。	避難訓練では、近所の方に協力を得られるようにお願いする。運営推進会議で避難訓練を行うことにする。	運営推進会議で避難訓練を計画する。その際、できれば消防署の方にも協力をしてもらおう。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。